

臨床研究に関する情報

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、患者さんの診療情報を用いて行います。このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」（令和3年文部科学省・厚生労働省・経済産業省告示第1号）の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の問い合わせ先へご照会ください。

[研究課題名]

類洞閉塞症候群の治療効果判定/予後予測としての腹部超音波検査の有用性の検討

[研究責任者名・所属] 北海道大学病院 血液内科 白鳥 聡一

[共同研究機関名・研究責任者名] 札幌北楡病院 血液内科 岡田 耕平

[研究の目的] 同種造血幹細胞移植の移植成績向上に役立てるため。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

造血器疾患に対し、2010年から2021年10月の期間に、北日本血液研究会の北海道大学病院と札幌北楡病院で同種造血幹細胞移植を受け、移植後に類洞閉塞症候群（SOS）を発症し、かつ診断時と治療開始後早期に超音波検査を受けられた方

○利用するカルテ情報

年齢、性別、疾患情報（診断名、病期、疾患リスク）、移植情報（HLA、移植前疾患状態、移植前処置、移植片対宿主病予防法、生着の有無、GVHD等の免疫反応、各種感染症および合併症、非再発死亡、再発、最終転帰）、身体所見、血液検査結果、SOS/VODの診断日・方法・重症度・臓器不全の有無、SOSの治療の種類・開始日・期間、奏効の有無、有害事象、超音波検査結果

上記のカルテ情報は、同種造血幹細胞移植の移植成績向上に役立てるために、北海道大学病院に紙媒体、もしくは電子媒体で集められます。

[研究実施期間] 実施許可日～2022年10月31日

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表さ

れますが、その際も患者さんを特定できる個人情報を利用しません。

* 上記の研究に情報を利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

[研究代表者の連絡先・相談窓口]

北海道札幌市北 14 条西 5 丁目

北海道大学病院血液内科 担当医師 白鳥 聡一

電話 011-706-7214 FAX 011-706-7823